

現地行く蔵News

発信元：おかかえ運転手株式会社
東京都渋谷区本町 3-20-8 〒151-0071
TEL 03-5302-2911 FAX 03-5302-2912
この資料はご自由に（無料）。平成27年1月発行

【サービス】 おかかえ運転手、高級旅館と連携し「大人の平日倶楽部」を提案

旅館30%割引と味噌パン贈呈が特徴の「現地行く蔵」

大人の平日倶楽部

役員付運転手の派遣事業を手掛ける「おかかえ運転手」（本社：東京都渋谷区、森田正美社長、<http://okakae.co.jp/>）は、9月から始めた介護者と同伴者を希望の場所に送迎する介護タクシーの新サービス「現地行く蔵」（<http://www.genchi-ikuzo.com/>）の普及を図るため、高級旅館と連携し、旅館と同社の合同企画で会員制の「大人の平日倶楽部」＝ロゴ＝を設立する。

平日の稼働率を高めたい両社の思いが一致したため、介護客をドアからドアの完全送迎し、平日での利用促進を狙う異業種コラボは珍しい。サービス開始日は来年1月15日。

一致したのは顧客の年齢層だ。同社と旅館側が想定するのは、定年退職した悠悠自適層と旅に出かけたい介護層で、男性満60歳以上 女性満55歳以上に白羽がたった。これらの顧客層を平日限定で大幅割引を誘因策としてサービスを提供していく。利用者を介護者に限定したことで、旅館側も「シニア層にやさしい」ブランドイメージの醸成につながるとした。施設側のグレードは一泊二食付で3万円以上の高級志向の旅館・ホテル。



旅館側は利用料金の30%割引、おかかえ運転手側は30%が三十路パーセントと読めることからシニアに人気の味噌パン＝写真＝を30日間分、贈呈するというもの。30%割引はJR東日本の「おとなの休日倶楽部」<http://www.jreast.co.jp/otona/>を参考にした。同社の介護料

金も30%オフにしたかったが、行政指導の関係で割引できなかった。

同社の提案する「大人の平日倶楽部」に連携すると旅館側の入口門後前部分に「平日倶楽部」の看板を設置して共感する旅館や客を増し、サービス名を浸透させたい考え。



導入にあたってのサービス料金は顧客と個別に商談・設定することになっているが、基本料金は時間距離併用制を採用、初乗り2kmまで710円以降、288m毎または1分45秒毎に90円が加算される。標準型車いすは無料で貸し出す。

同社の森田正美社長は、「すでに集客で成功を収めているJR東日本の大人の休日倶楽部の3割引きをヒントにしましたが、高級旅館との提携によって介護者の希望する旅を実現してあげたい」と話す。

同社は2008年創業。今回の「大人の平日倶楽部」サービスを含め、請負、派遣、介護タクシーの3本柱事業で取り組んでいく方針。

会社概要

1. 代表者：森田正美
2. 設立：2008年1月25日
3. 資本金：1050万円
4. 業務：①運転請負事業
②労働者派遣業
(許可番号 一般 12-30517)
③有料職業紹介業
(許可番号 13-ユ-305693)
④レンタカーの予約代理
⑤レンタカーの運転者の
請負代理
⑥介護タクシー

会社名、所在地、TEL、FAXは本資料の右上に記載してあります。